



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2008.9月号

平塚市博物館
第100回記念特別展

「金目川の博物誌」

予告!

会期：10月4日(土)～11月30日(日)

当館は、昭和51年の開館以来、ほぼ年3回のペースで特別展を開催してきました。第1回特別展「相模川の舟と漁」から積み上げること100回。記念すべき第100回特別展も偶然ですがテーマは川、「金目川の博物誌」です。

皆さんにとって金目川はどんなイメージの川ですか。身近な川？それとも橋を渡るだけの川？相模川に比べればたしかに小さい川ですが、暮らしとの結びつきが深い、とても大切な川なのです。

長い年月の間、金目川の川筋は大きく変わりました。江戸時代前期は入野の真ん中を流れていました。はるか昔は、なんと二宮町の葛川を流れていました。なぜ、そんなに川筋が変わったのでしょうか。

金目川は周りの田んぼより高い所を流れるので天井川とも呼ばれました。そのため、たびたび洪水を起こし、

人々を悩ませました。金目川の歴史は、暴れる川との苦闘の歴史でもありました。

そんな暴れ川も、夏になると、「あれ、チョロチョロしか流れていない、ちっちゃえ川だな」なんて馬鹿にしてはいけません。田んぼを見てください。満々と金目川の水をたたえています。農家にとって、金目川は生命の川なのです。

散歩のついでに川におりてみましょう。意外なほど水は澄み、流れは速く、小魚がいっぱい。天然アユも元気に泳いでいます。

こうした金目川の自然と文化について、特別展は博物館の地質・考古・歴史・民俗・生物の5分野がかかわって展示を構成します。意外と知られていない、金目川の特徴と魅力を発見していただけたと思います。関連行事もたくさん用意しています。ご期待ください。



土屋 座禅川上流付近から金目川上流を望む

■■今夏、博物館で実施したイベント紹介■■



7月13日 夏休みコケ研究指南



7月31日 入門講座「貝化石を調べよう」



8月9日 学芸員によるギャラリー&バックヤードトーク



8月10日 サイエンス・カフェ



8月12・13日 体験学習「縄文土器を作ろう」



8月13日 天体観察会 流星群の観察



8月15・19日 体験学習「地形模型を作ろう」



8月20日 イブニング・ミュージアム 民家で落語

プラネタリウム「月とわたしたち」 投影期間：9月6日～11月2日

月は、わたしたちに最も近い天体です。探査機が飛び、驚くような映像を見られるようになって、たくさんの知識情報をもたらされています。しかしいっぽうで、昔ならば「常識」だった月の知識が、だんだん薄れてきているようにも思えます。

三日月はいつどのあたりに見えるのか、満月はどんなふうに空を動いて行くのか、十五夜は満月なのか、そして十三夜は？ 二十三夜塔というのも月と関係があるのでしょうか？ 月から見た地球は、どんな形に見えるのでしょうか？

月の満ち欠けと見える位置・時間の変化を中心に、探査機、失われつつある習俗、そしてわたしたちの日常など、さまざまな月の光景の断片を、つなぎあわせてみましょう。

■毎月第1土曜日午後2時は「今月の星空ナビ」

その月に見られる楽しい天文現象を解説します。

放映日：毎週土・日曜日の午前11時、午後2時



博物館で小学校新採用教員の社会体験研修

博物館での社会体験を通じて、博物館の仕事より身近に感じることができました。

普段見られない展示の裏側や大きな収蔵庫のこと、地域の方々とのお石の標本作りの作業など貴重な体験は、早く子どもたちに話してあげたいと思いました。

平塚市博物館では、民俗、歴史、考古、自然、地学、天文など子どもたちが興味を持つ展示がとても多いです。小学校では博物館に理科の学習でプラネタリウムを見学したり、歴史学習の縄文土器作り体験で学校に学芸員さんや博物館ボランティアさんが講師で教えに来てくださったりするなどさまざまな学習場面で活動の協力をいただいています。子どもたちにとって体験を通して、本物に触れたり、見たり、聞いたり、そこで働く人に出会ったりなどの追究学習を行うことは大変価値のあることです。

今回の社会体験を生かし、これからも博物館と小学校が連携し、子どもたちの教育に関わる活動を充実させていけるよう研修を重ねていきたいです。

秦野市立本町小学校
巻嶋 裕志・水越 茜



今夏、新採用研修の一環として社会体験研修を3日間、平塚市博物館でさせていただきました。私たちが勤務する崇善小学校は、学区ということもあって、頻りに利用させていただいている。例えば、4年生以上は理科の星の観察でプラネタリウムを・・・、1・2年生では生活科などの体験で・・・と、各学年いろいろな教科で大変お世話になっている。

今回の3日間の研修の中で特に思い出に残っているのは、博物館が主催する「星まつりを調べる会」の行事に参加したことである。その行事とは、大磯町西小磯の子供たちによる伝統ある七夕行事である。どの子どもも目を輝かせ一生懸命取り組んでいた。こうしたいろいろな体験ができる博物館の“会”に是非、皆さんが参加し、素晴らしい体験をしてもらいたいと思う。

この研修を終えて、私たちがいつも見ている博物館は、学芸員の先生方のたくさんのご苦労があることや、ボランティアの皆さんが丁寧な作業をしていらっしゃることを改めて知ることができた。まさに、博物館のバックヤードを見ることができ、大変よい研修となった。ありがとうございました。

崇善小学校 輿石法子・山口周一郎

4	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
5	金	古文書講読会	講堂
6	土	☆ プラネタリウム「9月の星空ナビ」	プラネ
		☆ プラネタリウム「月とわたしたち」 ～11月2日まで	プラネ
		地質調査会	科学室
		天体観察会	屋上・科学室
10	水	博物館実習～9月18日まで	
11	木	石仏を調べる会	根坂間
		裏打ちの会	科学室
12	金	古文書講読会	講堂
13	土	星まつりを調べる会	屋外・特研究室
		漂着物を拾う会	虹ヶ浜
14	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂
17	水	民俗探訪会	特別研究室
18	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
19	金	寄贈品コーナー 「博物館実習生による展示」 ～10月30日まで	展示室 1F
		古文書講読会	講堂
20	土	古代生活実験室	科学室
		地質調査会	屋外
21	日	◎ ろばたばなし	展示室民家
		水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
25	木	石仏を調べる会	根坂間
26	金	古文書講読会	講堂
27	土	祭囃子研究会	講堂
		地域史研究ゼミ	特別研究室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
28	日	◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ
		相模川の生い立ちを探る会	葉山町

＜展示とプラネタリウム＞

★寄贈品コーナー「博物館実習生による展示」
博物館実習生が「生痕化石」について展示します。
日時：9月19日（金）～10月30日（木）
場所：展示室寄贈品コーナー

★プラネタリウム「9月の星空ナビ」
今月の天文現象の見どころを紹介します。
日時：9月6日（土）午後2時
観覧料：100円（中学生以下無料）
（通常のプラネタリウム投影は毎週土、日曜午前11時、午後2時）

★プラネタリウム「月とわたしたち」
月の満ち欠けと見える位置・時間の変化を解説します。また、それにかかわる習俗について紹介します。
投影日：9月6日（土）～11月2日（日）の土・日曜日
の午前11時と午後2時
観覧料：100円（中学生以下無料）

◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会
月・惑星の動き・地球の動きを全天シミュレーションで見ます
日時：9月28日（日）午後3時30分～4時30分
場所：プラネタリウム
場所：3階天文展示室 参加：自由

☆：展示、プラネタリウム ○：申込制 ◎自由参加 無印：年間会員制

2	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
3	金	古文書講読会	講堂
4	土	☆ プラネタリウム「10月の星空ナビ」	プラネ
		☆ 「金目川の博物誌」展 ～11/30まで	特別展示室
5	日	◎ 特別展展示解説（地質部門）	特別展示室
		地質調査会	科学室
8	水	◎ 水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
		◎ 特別展展示解説（生物部門）	特別展示室
9	木	◎ 縄文土器を作ろう（一般対象）	科学室
		石仏を調べる会	根坂間
10	金	◎ 縄文土器を作ろう	科学室
		古文書講読会	講堂
		◎ 星を見る会	屋上・科学室
		◎ 天体観察会	屋上・科学室
11	土	◎ 縄文土器を作ろう	科学室
		天体観察会	屋上・科学室
		◎ 漂着物を拾う会	虹ヶ浜・科学室
12	日	◎ 遺跡を歩く会	屋外
		◎ 地質調査会	屋外
15	水	◎ 平塚の古代を学ぶ会	講堂
		◎ 特別展展示解説（歴史部門）	特別展示室
16	木	◎ 民俗探訪会	特別研究室
		◎ 裏打ちの会	科学室
17	金	◎ 展示解説ボランティアの会	特別研究室
		◎ キノコ観察会	野外
18	土	◎ 古文書講読会	講堂
		◎ 金目川を歩く 1	屋外
		◎ 古代生活実験室	科学室
19	日	◎ 星まつりを調べる会	特別研究室
		◎ 特別展展示解説（民俗部門）	特別展示室
		◎ ろばたばなし	展示室民家
		◎ 自然観察ゼミナール 「自然観察会リーダー入門」	屋外
21	火	◎ 秋のイブニング・ミュージアム・ウィーク （金目川特集）～25日まで	
		◎ イブニング・ミュージアム講演（地質）	講堂
22	水	◎ イブニング・ミュージアム講演（考古）	講堂
		◎ イブニング・ミュージアム講演（生物）	講堂
23	木	◎ 石仏を調べる会	公所
		◎ 古文書講読会	講堂
24	金	◎ イブニング・ミュージアム講演（民俗）	講堂
		◎ イブニング・ミュージアム講演（歴史）	講堂
		◎ 考古学入門講座	講堂
		◎ 祭囃子研究会	講堂
25	土	◎ 自然観察ウォーキング	屋外
		◎ 自然観察ゼミナール 「自然観察会リーダー入門」	屋外
		◎ 地域史研究ゼミ	特別研究室
26	日	◎ 平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
		◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ
		◎ 相模川の生い立ちを探る会	山北町
		◎ 縄文土器を作ろう（野焼き）	科学室

＜参加者募集＞

◎ろばたばなし
民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。
日時：9月21日（日）(1)午後1時20分～
(2)午後3時～
場所：展示室民家
参加：自由